

# そうだったのか! 映画をもっと楽しむ方法

入場無料

応募締切:2月14日(月)

※詳しくは裏面をご確認ください。

2011年2月19日(土)

開場 13:00

第一部 13:30~14:20  
「まるわかり 香川フィルムコミッション」

第二部 14:30~16:00  
「映画をもっと楽しもう!香川・ロケ映画「八日目の蟬」のすべて」

日本の映画って、いったいどこでどうやって作られてるの?

一本の映画ができあがるまでの仕組みや映画界のことを知れば、もっと映画が面白くなるかも!

「嫌われ松子の一生」「告白」など斬新な企画で日本映画界に新風を吹き込んでいる、石田雄治プロデューサーが最新作「八日目の蟬」(昨年小豆島でロケ、4月29日から全国ロードショー)を中心に、華やかで楽しい映画の知られざる世界を映像を交えて分かりやすく紹介します。

※映画本編の上映はございません。

会場 e-とぴあ・かがわ BBスクエア  
高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟4階

定員 100名(事前申込制)

主催:香川フィルムコミッション、e-とぴあ・かがわ

映画 八日目の蟬 パネル展



講演会当日は「八日目の蟬」の小豆島ロケを記録した貴重なメイキング写真をBBスクエア入口で展示します。



©2011映画「八日目の蟬」製作委員会

# 講演者紹介

## 講師 石田雄治プロデューサー

大学卒業後、レコード会社、映画買付会社、ビデオメーカー、映画配給会社を経て洋画の買付け・配給・ビデオ制作、音楽の宣伝・制作・映像製作からTVドラマ制作映画の企画製作を経験。

現在、日活の企画製作部門にエグゼクティブプロデューサーとして所属。

### テレビドラマ

「天然少女萬」(1999)「スカイハイ」(2003)「マジすか学園」(2010)

### 映画

「2LDK」「荒神」「銃声」(2003)「下妻物語」(2004)「隣人13号」(2005)「嫌われ松子の一生」「いちばんきれいな水」(2006)「アヒルと鴨のコインロッカー」「ヒートアイランド」「自虐の詩」(2007)「パコと魔法の絵本」(2008)「ラビポ」(2009)「パーマネント野ばら」「告白」「さんかく」(2010)「八日目の蟬」(2011公開予定) 他



## 司会 中井今日子

香川県丸亀市生まれ、宇多津町育ち。KSB瀬戸内海放送に編成部アナウンサーとして入社。

エフエム香川でアナウンサーとして活躍。2005年よりフリーアナウンサー。

担当ラジオ番組「786SUPER MEDIO」、「勝手にシネマニア」、「勝手にシネマニア」番外編(WEBラジオ)他 出演中。

また、週間香川朝日(朝日新聞金曜版)「中井今日子のシネマコラム“勝手にシネマニア”」、映画専門誌、新聞単発映画評WEB旅日記連載などの執筆も行っている。

## 解説

### 映画プロデューサーとは

映画の企画立案、脚本家・監督の手配、資金集め、キャスト(配役)の起用、編集、配給の手配から宣伝までその映画製作における最高の責任者。

### 映画「八日目の蟬」とは

直木賞作家・角田光代が手掛けた第2回中央公論文芸賞受賞の同名のベストセラー小説を、「孤高のメス」の成島出監督が映画化。昨年、初夏と秋に香川県小豆島でロケが行われ、延べ200人以上の地元エキストラが参加。今年、4月29日から全国ロードショー。

原作:角田光代、監督:成島出、脚本:奥寺佐渡子、出演:井上真央、永作博美、小池栄子、森口瑤子、他

製作:「八日目の蟬」製作委員会、制作プロダクション:(株)ジャンゴフィルム、制作協力:日活撮影所、配給:松竹(株)

## お申込み・お問合せ

2月14日(月)までに下記までE-mailまたはFAXでお申込みください。

当選者につきましては、E-mailまたはFAXにてお知らせいたします。

申込者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

**E-mail:kagawa\_fc@21kagawa.com**

**FAX:(087)861-4151**

※アドレス・番号等、お間違いの無いようお願いいたします。

〒760-8570 香川県高松市番町4丁目1番10号 TEL (087) 832-3377

社団法人 香川県観光協会 香川フィルムコミッション 宛

郵便番号	—	住所	
お名前			
電話番号	( )	—	
E-mail	@		
FAX番号	( )	—	

※E-mailの場合は、こちらの項目と同じものを本文にご記入ください。

※ご記入いただいた個人情報は、今回のイベント目的のほかには使用することはありません。